

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	平 成 2 8 年 1 1 月 1 7 日 (木)		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	1 1 月 1 7 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	1 1 月 1 7 日 午 前 1 1 時 0 0 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員 出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	吉 田 辰 行	出 席	
	鈴 木 晃	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
説 明 員	鈴木教育部長、渡部教育政策室長、栗津副参事、熊谷副参事、		
	星野学務課長、教育政策室 山根担当課長、細井学校給食課長、		
	津田生涯学習課長、教育総務課 諏訪村主幹、教育政策室 川和田主幹		
書 記	教育総務課総務担当 山本主任		
傍 聴 人	5人		

会 議 の 経 過 及 び 結 果

教 育 長

理科の時間に4年の男子が先生に1本の草を持ってきました。「先生、この草の名前を教えてください」「先生にも分からないな？」

この子は家に帰り父親に言いました。「今日、担任の先生にこの草の名前を尋ねたら、先生分からないんだって。お父さんなら分かるでしょう。」お父さんは暫く考え、「お父さんにも分からないな」と答え、息子が眠りにつくと、お父さんは担任の先生に次のような手紙をしたためました。

「いつも御指導ありがとうございます。息子から植物の名前を聞かれましたが、分からないと答えておきました。先生にも尋ねられたようですので、息子には先生から教えていただくのが一番だと思いましたので。あの草の名前は〇〇〇と言います。どうか明日、先生から直接教えてあげていただくようお願いいたします。」

実は、この父親は大学で植物学を教えている植物学者だったのです。翌朝担任の先生は、その児童に、「昨日、君に聞かれた草の名前だけど、先生一生懸命調べて分ったよ！」とその植物名を告げました。

この児童は、植物学者であるお父さんの知らない草の名前を先生は教えてくれたということで、担任の先生に対する尊敬の念や信頼は一層深まり、この先生から多くを学んでいったに違いありません。このお父さんは、教師の教育力を高め補完する、まさに「教育名人」と言えると思います。担任の先生も名演技のできる力量のある教師なのだと思います。

教 育 長

それでは、ただ今から、平成28年第12回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。

初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。

各 委 員

了承

教 育 長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各 委 員	署名
教 育 長	次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。「議案第37号及び議案第38号 教職員の人事について」については、人事案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。
各 委 員	異議なし
教 育 長	それでは「議案第37号及び議案第38号」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教 育 長	はじめに、「教育委員提案について」御報告いたします。先月の教育委員会にて委員より御質問のあった件について報告がございます。 ① ICT機器等の活用状況について（鈴木委員提案） ② アクティブ・ラーニングの進捗状況について（吉田委員提案） ③ 教育委員研修について（土肥委員提案） それでは、まず、鈴木委員から御提案のありました「教育委員提案① ICT機器等の活用状況について」事務局より説明願います。
事 務 局	① ICT機器等の活用状況について報告します。 夏休み以降にタブレットPCが未配置校に配備され、現在、市内小・中学校全校でタブレットPCを活用できる状況となりました。また、全校に無線LAN環境が整備され、ベネッセのミライシードなど、この環境を活用した授業を進めることが可能となりました。 資料1ページは、全小・中学校に配置しているICTレススンアドバイザーがタブレットPCを活用した授業支援を行った割合です。 7月と9月を比較すると、小学校では13.2%、中学校では7.3%、ICTレススンアドバイザーがICTを活用した授業支援に入る割合が

	<p>増加しております。</p> <p>また、数字には表れてこないのですが、当初はICTレクチャーアドバイザーの支援を必要としていた授業も、教員のスキルが上がるにつれ、アドバイザーの支援なしに教員単独で実施する授業も増えております。</p> <p>活用事例としては、小6の社会において、「オクリンク」を使用し、明治時代の人物についてまとめ、個々の児童がプレゼンを作るなど、活用しております。また、中3の総合において、「ムーブノート」を活用し、将来の生き方について自分の意見をまとめ、全員が意見を出し合うことで、他者の感じ方や経験を知り、自分の考えの見直しをしております。</p> <p>また、こちらを御覧ください。これは、先日の喜沢小学校訪問の際、特別支援学級で行われた授業です。動画をしばらく御覧ください。</p> <p>児童が色をつけたものをタブレットでスキャンすると、映像が動き出すというものです。特別支援学級の児童は夢中になって取り組んでおりました。</p> <p>今後も、タブレットPC、無線LAN環境、ミライシードなどの思考ツールを活用し、児童生徒の新しい学びを推進してまいります。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	資料や動画がわかりやすかったです。先日学校訪問に行った際に校長先生から伺ったのですが、タブレットを使った授業を行いたい先生が多く、タブレットが足りないとのことでした。もっと増やすことはできませんか。
教 育 長	導入後、使用率が高く、足りない学校もあるようですが、学校によって温度差があるようです。
事 務 局	要望はいただいておりますが、予算のこともあり、財政サイドに要求したり、安価なものを探したりする等、工夫したいと考えております。
委 員	レクチャーアドバイザーのようなサポートは必要だと思います。レク

	ンアドバイザーはITの専門家ですか。
事務局	ITの専門家ではありませんが、ミライシードを活用できる方です。ひとり3～4校を受け持ち、授業の事前打ち合わせと授業当日にサポートを行います。
教育長	中学校での活用割合が低いですが、その実態を担当としてどう分析していますか。また、教員のスキルが上がるにつれて、アドバイザーの支援が不要とのことでしたが、何らかのエビデンスはあるのですか。
事務局	中学校での活用割合の低さ、実態については、まだ分析しきれていません。教員のスキルアップに伴い、アドバイザーの支援が不要であるとのことについては、エビデンスとは言えませんが、教員の記録簿から読み取れます。
教育長	スキルがあるから活用できるわけではないと思いますので、もう少し分析をお願いします。
事務局	承知いたしました。 少し補足いたしますが、これからは効果的な授業を共有化していかなければならないと考えています。文科省では、アクティブ・ラーニングの推進事業を行っております。アクティブ・ラーニングの推進委員は、レッスンアドバイザーの知見を持ち、効果的な授業を行っておりますので、それを授業動画として撮りためていきます。それを市内全校に展開することで、質の高い授業が等しく行われるようになるようにしたいと考えております。
教育長	他に御質問等がないようですので、続きまして、吉田委員から御提案のありました「教育委員提案② アクティブ・ラーニングの進捗状況について」を事務局より説明願います。
事務局	②アクティブ・ラーニングの進捗状況について報告します。資料2ページを御覧ください。

主体的、対話的で深い学びのある授業のポイントとして、戸田市では赤い文字で示したようにキーワードを考え、学校訪問などで指導を行っております。

①ねらいが明確 ②必然性のある課題 ③見通しをもつ ④自分の立場や意図を意識 ⑤協働的な課題解決 ⑥理解し直しなどの深まり ⑦振り返りの位置づけ

また、主体的、対話的で深い学びを通して見られる児童生徒の姿として、赤い文字で示したようなものを考えております。

①どのように使えばよいかを考えている ②資料を活用し説明している ③整理・分析し多面的・多角的に考えている

このようにポイントを押さえ、児童生徒の姿を意識した授業の例として、次のような授業の実施が増えております。

国語：文章を読んでもった自分の考えを、根拠を明らかにしながら、グループで話し合う活動

社会：グループで話し合うことを通して自分の考えを深める活動

算数・数学：解法を組み合わせ、よりよい解き方を検討する活動

図工・美術：自分の工夫したところや友達のよいところなどを交流する活動などです。

また、資料3ページを御覧ください。4月に実施した、平成28年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙において、アクティブ・ラーニングの視点による学習指導の改善に向けた取組状況として、本市の状況がわかります。

まず、「授業で課題に対し、自ら考え、自分から取り組む」という質問に、当てはまる、どちらかといえば当てはまると回答した児童生徒の割合は、小6で全国平均より5.6ポイント高い83.4%、中3で全国平均より6.4ポイント高い80.2%でした。平均値は、全国平均を上回

	<p>っておりますが、学校別で見ると、小学校では、A小93.8%からL小73.7%まで、中学校ではA中89.4%からF中69.6%まで、いずれも約20ポイントの格差がある実態もわかります。</p> <p>また、「授業で、自分の考えを発表する機会では、工夫して発表」という質問に、当てはまる、どちらかといえば当てはまると回答した児童生徒の割合は、小6で全国平均より5.6ポイント高い69.8%、中3で全国平均より7.8ポイント高い65.5%でした。こちらも平均値は、全国平均を上回っておりますが、学校別で見ると小学校では、A小80.0%からL小57.1%まで約23ポイント、中学校ではA中73.7%からF中58.0%まで約15ポイントの格差がある実態もわかります。</p> <p>このことから、アクティブ・ラーニングの視点による学習指導の改善に向けた取組状況は、おおむね進んできてはおりますが、改善を行う必要がある学校もあると捉えております。</p> <p>今後、市全体、どの学校でも例外なく、アクティブ・ラーニングの視点による学習指導の改善が実施されるよう、取り組んでまいります。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	アクティブ・ラーニングの視点による学習指導改善がよくできていたり、うまくいっていたりする学校とそうでない学校と格差があるようです。すべての学校でできるよう、格差を小さくするような対策はありますか。
事 務 局	アクティブ・ラーニング拠点校を小学校5校、中学校2校としています。その学校を核として、拠点校から発信したものを広めていける仕組みを考えております。
委 員	できていない学校にフォローをお願いします。
事 務 局	承知いたしました。
委 員	アクティブ・ラーニングの活用について、授業を見ていて明確に分かるようになってきたと感じていますが、深い学びとは何なのか、具体的

	<p>に示すことが必要ではないかと思えます。</p>
事務局	<p>深い学びとは、主体的・対話的な学びを通じた、思考の連続性のことです。そのような授業を進めていけるように取り組んでまいります。</p>
教育長	<p>先日、教育委員会事務局とPTA連合会との懇談会を実施した際、アクティブ・ラーニングで授業がどのように変わってきているのか具体例をもとにわかりやすく示してほしいとの御意見がありました。</p> <p>アクティブ・ラーニングの視点による学習指導改善により、目に見える形で成果があがっているわけではありませんが、社会の変化に対応していかなければならないと気付くことが必要で、そのために今何をすべきか、アクティブ・ラーニングはその最たるものだと考えています。</p> <p>「アクティブ・ラーニングとは何か？」に答えられる教員は、まだ全国的にも少ないと思えます。アクティブ・ラーニングにより、さらに新しい課題につながっていくのが深い学びですが、市民の皆様にわかるように、具体的にこういう授業だと示せるようにしていきたいと思えます。</p>
教育長	<p>大学の授業では、以前からアクティブ・ラーニングが行われていると思えますが、仙波委員いかがですか。</p>
委員	<p>「アクティブ・ラーニング」と英語だから難しく考えてしまうのではないのでしょうか。</p> <p>今後大学はどう生き延びていくか、地方創生にはどうしたらいいか、学生にどう学ばせるか等、考えることすべてがアクティブ・ラーニングです。</p> <p>アクティブ・ラーニングは、学ぶための方法・スキルのことです。どうやって生きていくか、そのためにどう考えるか、それがアクティブ・ラーニングです。私は、究極のアクティブ・ラーニングは読書だと思っています。アクティブ・ラーニングという言葉にとらわれないでほしいと思えます。いい生き方、いい考え方、誰でも、どこでも無意識に行っているものです。</p>

委 員	<p>すぐに結果が出るわけではないということと、振り返りができるのかという点が分かりづらいのだと思います。</p>
委 員	<p>アクティブ・ラーニングという言葉では分かりづらいですが、従来から行ってきていることなのですね。仙波委員の話でよく分かりました。</p>
教 育 長	<p>他に御質問等がないようですので、続きまして、土肥委員から御提案のありました「教育委員提案② 教育委員研修について」を事務局より説明願います。</p>
事 務 局	<p>③教育委員研修について報告します。</p> <p>平成27年4月1日からの新教育委員会制度への移行に伴い、教育委員には、教育委員会における審議を活性化するとともに、教育長及び教育委員会事務局のチェックを行うという役割を従来以上に果たすことが期待されており、その役割は、「学び続ける教育委員会」として果たしていただいております、大変ありがたく、感謝しております。</p> <p>このような職責を担う教育委員の資質向上のため、各委員への研修の充実が必要であること、また、各委員からも教育委員会事務局各所属の事務事業について、研修をしてほしいとの御要望をいただいておりますことから、資料4ページのとおり研修計画を作成いたしました。特に御要望が多かった研修メニュー順に記載しております。No9までメニューがありますが、これ以外にも何かございましたら、ぜひお聞かせください。</p> <p>基本的には、毎月の教育委員会終了後、研修を実施したいと考えておりますが、別日や別会場を設定する必要がある研修につきましては、別途日程等を御相談したいと考えております。</p>
教 育 長	<p>何か御質問等がありましたら伺います。</p>
教 育 長	<p>全国的に珍しい試みだと思います。教育委員さんだけでなく、特に行政職の事務局職員も含め、学び続ける教育委員会を目指していきたいと考えています。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>特に御質問等がないようですので、続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして5件の報告がございます。</p> <p>① 全国市区町村公立学校情報化ランキング 2016 について</p> <p>② 中学校学校選択制による入学希望校申込状況について</p> <p>③ 平成28年度埼玉県学校保健・学校安全・学校給食優良学校審査結果について</p> <p>④ 第4次戸田市生涯学習推進計画について</p> <p>⑤ その他</p> <p>詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>①全国市区町村公立学校情報化ランキング 2016 について報告します。</p> <p>先日、日経BP社が発表した全国市区町村公立学校情報化ランキング2016で、戸田市は埼玉県内公立小中学校の中で第1位となりましたので報告いたします。</p> <p>このランキングは、文部科学省が平成27年度に全国の公立学校を対象に実施した「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」の結果をもとに発表されたものです。評価項目は、資料にあるとおり「インフラ整備」と「教員指導力」の2項目となっています。</p> <p>資料2～3ページは、先程の文科省の調査結果をもとにして、株式会社JMCが順位付けをしたものです。赤字で表示されている項目は、戸田市が埼玉県・全国平均よりも整備率が低いもので、青字で表示されている項目は、埼玉県・全国平均よりも整備率が高いものです。</p> <p>赤字で表示されている、普通教室の無線LAN整備率は、今年度全ての教室と体育館に整備しましたので、現在は100%となっています。教育用コンピューター1台当たりの児童生徒数は、人口の少ない市町村が整備率は高くなっていると考えられます。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>②中学校学校選択制による入学希望校申込状況について報告します。</p>

	<p>10月の教育委員会で受け入れ定員予定数について報告しましたが、その後、志望先変更受付期間を設け、11月2日に締め切りました。その後、受け入れ定員数を正式決定しましたので、志望先変更後の申し込み結果と併せて報告いたします。</p> <p>正式決定の定員数について、予定定員数から変更があったのは、戸田中学校と笹目中学校です。戸田中学校は25人の予定でしたが、35人となりました。笹目中学校は20人の予定でしたが、25人となりました。両校とも、通学区域外からの申込者のうち、私立中学校受験者の人数を勘案して学校と協議の上決定しました。</p> <p>最終的に定員を超えたのは、戸田中学校1校でした。定員35人に対して62人の希望がありました。つきましては、明後日、11月19日(土)に抽選会を実施いたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>③平成28年度埼玉県学校保健・学校安全・学校給食優良学校審査結果について報告します。</p> <p>資料4ページを御覧ください。埼玉県より優良学校及び努力学校の審査結果が届きました。戸田市からは、学校保健で2校、学校給食で2校が表彰されることとなりました。表彰式は、年明けの1月27日です。</p> <p>資料5ページを御覧ください。各優良学校・努力学校の一覧です。</p> <p>学校保健努力学校の戸田第一小学校は、学校医や学校歯科医の講話、健康相談の体制づくり、「教育相談通信」や「保健だより」で情報発信するなど、関係機関との連携を意識した指導体制の整備が評価されています。</p> <p>同じく学校保健努力学校の喜沢中学校は、隣接する小・中学校との「東部養護教諭連絡会議」の実施、中1ギャップの解消を目指した歯科保健統計の比較・分析、多様な手立てや実践指導が評価されています。</p> <p>また、学校給食努力学校の新曽小学校は、学校ファームで収穫された野菜、低学年が皮むき体験をしたトウモロコシなどを使った給食の実施、</p>

	<p>給食センターが学区内にあることを活かした調理員との交流給食の実施など、センター方式でもここまでできるという一つのモデルが評価されております。</p> <p>同じく学校給食努力学校的美谷本小学校は、日頃からの食育指導、交流給食や誕生日給食、ランチビュッフェの実施など、児童の自主的な活動や学校が楽しくなる活動を取り入れ、食育を基盤にした学校教育が評価されております。</p>
<p>事務局</p>	<p>④第4次戸田市生涯学習推進計画について報告します。</p> <p>前回の教育委員会で骨子案を御説明したところですが、その後、施策の体系や目標指標、事業展開がまとまりましたので御説明いたします。</p> <p>まず目次を御覧ください。この計画は、第1章から第5章までの計画です。計画期間は平成29年度から33年度までの5年間です。9月に市民参加ワークショップを開催し、年明けにパブリックコメントの実施を予定しております。</p> <p>資料5ページを御覧ください。戸田市の生涯学習を巡る現状といたしましては、戸田市は平均年齢の低い若いまちであり、転入・転出者が多いまちです。</p> <p>そのような現状を分析したのが資料10ページ～12ページです。</p> <p>背景としては、全国的には人口減少社会が到来しておりますが、戸田市は反対に人口増となっております。これまでの成果として、施設再整備により、地域交流センター等の独自の地域資源があったり、市民大学の実施により、多様な生涯学習ニーズが出てきたりしていることがあげられます。しかし、課題として、生涯学習事業の認知度が低いことや、生涯学習活動への参加者が固定化されていること、公民館の更なる活性化があげられます。</p> <p>資料13ページからは基本方針、基本施策の展開をまとめました。</p> <p>13ページでは、基本理念を「つながり 磨き 高め合うまち とだ</p>

— 豊かな学びの創造を目指して —」といたします。現行計画に基づく、施策の成果、課題などを踏まえて定めたものです。

14 ページでは、4つの基本目標（目指すテーマ）を次のように定めます。

- ① 戸田での学びの内容や形を多様に豊かにする
- ② 戸田で学びたいと願う様々な人を増やす
- ③ 気軽に集える学びの機会や場・空間を戸田で増やす
- ④ 戸田での学びについて広く知らせ伝える

15 ページからは、基本理念、基本目標をもとに、3つの基本施策を定めています。

- I 多様なニーズに応じて提供する主体的な戸田の学び（アクティブ・ラーニング）の充実
- II 戸田の学びを多彩に展開する環境の充実
- III 戸田の学びの広報および支援体制の充実

16 ページからは、基本施策の展開、施策の方向性について記載しております。

施策1では、主に学びの内容・企画に関する施策をまとめています。各年齢層に向けた学びのきっかけづくりやアクティブ・ラーニングの導入、産官学民との積極的な連携等について記載しています。

施策2では、主に学びの展開・拡大を図る受け皿に関する施策をまとめています。公民館のあり方や学びに対する入り口の工夫、団体活動へのサポート、相談体制の充実等について記載しています。

施策3では、主に広報および学びに関わる関係者の連携体制に関する施策をまとめています。SNSの活用など、新たなツールを使った人材の掘り起こしや全庁的な体制づくり、進捗管理等について記載していま

	<p>す。</p> <p>資料25ページからは、目標指標と事業展開についてまとめました。</p> <p>25ページでは、全体に共通する目標指標として、次の目標を掲げました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習事業への初参加者数を毎年40人ずつ増やし、5年間で200人増を目指す。 ・生涯学習事業参加者の満足度を高め、5年後の満足度を80%とする。 ・生涯学習事業の認知度をあげ、現在の25%から30%に引き上げる。 <p>26ページからは、個別の施策について、指標目標を設定しました。</p> <p>28ページからは、各事業の展開についてまとめております。</p>
教育長	次に⑤その他ですが、事務局より何かございますか。
事務局	12月13日（火）に戸田南小学校の市教育委員会研究委嘱発表会が開催されますので、御参会くださいますようお願い申し上げます。
教育長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教育長	報告事項①について、埼玉県で1位となりましたが、全国レベルではまだまだです。今年度全ての教室と体育館に無線LANを整備しましたので、来年度のランキングではもう少し高くなると思います。
教育長	報告事項②の学校選択制について、戸田東小学校・戸田東中学校の建て替えに伴い、学校選択への影響はありましたか。
事務局	例年の選択希望者数と比較しますと、大きな動きはありませんでした。しかし、建替えて不安な中、戸田東中学校を選択して下さっている保護者の方も多いためと思いますので、説明会などで丁寧に対応していきたいと考えております。

教 育 長	報告事項③の表彰校について、今年度4校が選ばれましたが、例年の表彰校はどのくらいですか。
事 務 局	昨年度は3校でした。今年度は例年とほぼ同じです。
教 育 長	報告事項④の生涯学習推進計画については、新たな試みとして、学びのきっかけづくり、アクティブ・ラーニング、産官学民との連携、経済教育について盛り込みました。 65歳以上の人口割合のピークが2040年と言われており、生涯学習推進計画の充実が必要であると考えています。もっと戸田で学びたいという機運を醸成するため、本計画では、参加型の講座の充実等、工夫をしています。
委 員	今後の策定スケジュールを教えてください。
事 務 局	来年1月にパブリックコメントを実施し、社会教育委員の会議等を経て、最終的に教育委員会で議決をいただく予定です。
教 育 長	それでは、特に質問等がないようですので、次に、次第の6その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。
事 務 局	次回、教育委員会定例会の日程ですが、12月12日（月）午後4時からの開催について、お伺いいたします。
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。
事 務 局	特になし
教 育 長	来月の教育委員提案のテーマについて委員から何かございますか。

委 員	小学校の英語活動について、英語モジュール授業などがどのように行われているか報告をお願いします。
事務局	承知いたしました。
委 員	昨年度からの教育改革により、学力は向上していると思うのですが、知・徳・体のひとつ、体力向上はどうなっているか報告をお願いします。
事務局	承知いたしました。体力テストの結果が出るのが12月中旬以降の予定なので、来月の教育委員会に間に合わなければ、1月の教育委員会で報告いたします。
委 員	先日、いじめの情報共有を公立学校の教職員に義務付け、対応を怠った場合には懲戒処分の対象となるとの報道がありました。この件について、制度や実態について報告してください。
事務局	承知いたしました。過日の報道は、国のいじめ防止対策協議会での検討内容であり、正式に通知があったものではありませんが、最新情報を報告いたします。
教育長	それでは、「議案第37号及び議案第38号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に関係する職員以外は退席願います。
	【関係者以外の退席を確認後、議案第37号及び議案第38号を議決し、閉会】